



第4期ホームビジター養成講座修了、4名のビジターさんおめでとうございます！

令和4年10月13日(木)から、週1回9:30~16:00(全8回)の養成講座に4名の皆さんが参加し、熱心に講師のお話を聴き、自分の考えや意見を出し合いグループでシェアしたり、まとめて発表したり、ロールプレイ(利用するママや子ども、そしてビジター役等になっての疑似体験学習)では、ドキドキしたり楽しんだりしながら、12月6日(火)修了式で、ホームビジターの資格を取得されました。講師の方々はもちろん、町子育て支援課始め、保健福祉課、ココット(中央公民館)、関係機関の皆様には大変お世話になりましたこと、心より感謝申し上げます。

今年度もコロナ禍の中での開催でしたが、東京や埼玉からのホームスタートジャパン認定講師の方には、リモートや遠方から来ていただくなど、ハイブリットでの講座になりました。

今後は、スキルアップ講座等の研修予定、活動等の情報につきまして『ホームスタートやぶき』を通して、またはショートメール等でお知らせします。よろしく願いいたします。



🌸おめでとうございます🌸 第4期ホームスタートビジター養成講座を積極的に学び・・・ 🌟修了証書🌟・皆さん揃ってハイポーズ❤️

令和4年度 第7回・第8回のビジタースキルアップ講座に、ご出席いただきありがとうございました

★ ホームビジターさんの振り返りをご紹介します。皆さんとシェアしましょう! ★

○ 第7回「家庭の中で活動する～傾聴と協働の実際1・2」(11月29日)

講師 森田 圭子氏 ホームスタートジャパン認定講師 ホームスタートジャパン理事長

🗣️ この講座は、第4期ビジター養成講座の第6日目、「家庭の中で活動する～傾聴と協働の実際1」について、講師のご厚意により、これまでのビジターさんたちにもスキルアップの機会として参加できるよう配慮された研修会です。午前中の講座終了時には一人一言の振り返り発表時間があり、振り返りシートの記入はしませんでしたので、内容の一部を紹介します。…【13:00~16:00「家庭の中で活動する～傾聴と協働の実際2」については、第4期ビジター養成講座参加者のみ受講】

★ 出席された皆さん一人一人の不安を丁寧に聞き取り、答えを皆さんと一緒に探していく時間になりました。

～ 今までの講座研修の振り返り・訪問するにあたっての不安と期待を話そう

- 1 ホームビジターとは何か ～役割を知る(ピアサポート～当事者性 ・同じ子育ての経験がある先輩などによる支援)
- 2 (子育て支援) 拠点の支援と何が違うのか ・相手がいること ～対人援助とは何か ○相手が主 ・アウトリーチとは? ～福祉、保健、医療、教育関係者が、拠点施設から地域に直接出向いて必要な支援に取り組むこと ～ホームスタートでは、ホームビジターが、直接家庭を訪問し子育て支援を行うこと
- 3 最終ターゲットは子ども ～関係性で関係性を支える ・子どもに関わるビジター(遊び、肯定的に)

- ・子どもに関わる親を肯定するビジター
- ・親を支えて安定的な状況を作るビジター

🌸 傾聴の力 🌸 ビジターには限界がある、なぜ限界を持つのが大事か・・・依存の問題 🌸 課題が見えるとき・・・思い込みの危うさ、社会通念に縛られることの危うさ ～（自分の価値観を反映していることに気づくこと） 🌸 人と問題を分ける 🌸 親の役割を尊敬するとは？ ～利用者を尊重する 🌸 距離感を持ち続けるのはどうしたらいいか

★ 支援を受ける相手を理解し、その人の生活や状況を理解する力量を身につけるのは、たやすいことではない。誰もが関係の調整に悩み、関わりの難しさを感じている。一人の不安や思いに寄り添い、受け止めながら、一緒にみんなで考えあう。肯定的に一人一人を尊重する。その中にヒントや、実は答えが見えてくる。質問力で不安から～期待が少しずつ見えてくる。少しだけ、すこーしだけ見えてで良いのです。→思い込み、社会通念に縛られないことです。

【 ホームスタートのポリシー 】（活動の基本方針）について

ホームスタートの実践活動は、ホームスタートのポリシーを踏まえたものとなります。

それは「**3つの理念**」「**8つの支援原則**」「**5つの倫理**」です。ホームスタートを実施している運営母体組織やオーガナイザー、ホームビジター、さらに利用者とも、内容を共有していくことが大切です。

『 ホームスタートの3つの理念 』

- ・子どもの最善の利益 … ホームスタートは乳幼児の最善の利益のために活動する
- ・子育て家庭の孤立防止 … ホームスタートは家庭の孤立を防ぐことで、子育ての悩みや問題の深刻化を予防するために活動する
- ・親（保護者）のエンパワメント … ホームスタートは家族に親としての自信を強め、自主性を高め、親の長所を伸ばし、精神的に支え、健康を維持するために活動する

☆ 「8つの支援原則」「5つの倫理」については『ホームスタートやぶき』次号で紹介します。



（講座を受けて～一人一言）（ロールプレイ～ママ、赤ちゃん、ビジター役になって！）（事例から～ママの気持ち・赤ちゃんの気持ちは？）

... ..

○ 第8回 「こどもの豊かな心を育てるために～愛着形成期の親の関わりについて」（12月5日）

第1部 講演会 講師 横山浩之氏 福島県立医大 ふくしま子ども・女性医療支援センター 医学部小児科学講座 教授

第2部 ホームスタートしらかわ 10年の歩み 発表者 HSLしらかわ オーガナイザー・ホームビジター

📖 第1部 子ども豊かな心を育てるために～愛着形成期の親の関わりについて・・・白河市の1歳6ヵ月児健診（呼名反応、指さし、共同注意等）フォローアップが必要な子どもの割合が6割という数字に大変驚きました。（通常9パーセント）原因として映像メディアを見過ぎていて、親子の必要とされている意思疎通が図れていないことや、子どもは5歳くらいまで、映像の音声と親の声を分けて聞くことが難しいため、そのような発達の遅れが出るということでした。このように実際の数字で聞くと、長時間メディアに触れさせないよう、親子として楽しい時間を過ごす必要があると感じました。

第2部 ホームスタートしらかわの歩み・・・利用者とHVの話を持って、利用者を受け入れてもらえることに感謝する気持ちが大切と感じました。ホームスタートしらかわの皆さんは、ゆるっとして柔らかな雰囲気でした。去年の養成講座講習時は、和やかな雰囲気をオーガナイザーが作ってくださり、緊張がどんどんほぐれてい

ったのを思い出しました。HV（ホームビジター）として傾聴ばかりに気を取られ、うまくできないことが気がかりでした。「ちゃんとしっかり」と固い雰囲気は自分で作っていたように思え、もっと私がゆるっと柔らかな感じで利用者に接したほうが、相手も楽なのではないかと考えさせられました。

🗣️ 今回の研修では、大変多くのことを学んだ。HS やぶきのビジターさんが多く参加出来たらよかったのに！！と思った。HS しらかわの10年間の活動が素晴らしかった。関係者それぞれが人間性豊かで、魅力的なのでしょう。今回、利用者さんとビジターさんの体験談を語っていただいた。私たちビジターは、訪問先での様子など情報交換はできないことになっているので、この体験談を聞くことは、貴重であった。

利用者として数回訪問を受け、その後ビジターとして活動するようになった2名の方。ビジターの傾聴力とエンパワメントを引き出す力が適切だったから、ビジターとして活動する気持ちになったのでしょうか。何よりオーガナイザーの利用者とビジターのマッチング力・調整力・信頼力のなせる業なのでしょう。皆さんの大きな頑張りを感しました。

📖 白河市の1歳6か月児健診において、子どもの成長が目標のラインまで届かないのではないかと思われる要フォローの対象者が60名を超えているという驚きの現実、なぜこのような事がおきているのでしょうか。

お話によると、生まれたばかりの赤ちゃんは、学習を始めます。保護者（主に母）によって、心のよりどころとなる「安全基地」の存在によって、言葉や対人関係の基礎となるものを日々学びとっていきます。「安全基地」は、目と目を合わせ、語りかけ、心を通わせ築き上げられると言われているそうです。語りかけの子育てを心がけ、言葉を育て、言葉で心を育て、共通体験を通し身体も育てていくことが、とても大切になります。

しかし、ネットに偏る子育ては、言葉の発達を妨げ、体験不足から、コミュニケーション力も低くなる恐れもあるそうです。

私の子育て時代は、どこも、家族が多かったように思います。私の不足しているもの、抜け落ちてしまったことなど、いつも他の家族が補ってくれていたのだと思います。今は核家族がとても多く、まして、コロナ禍です。心に余裕をもって子育てできている家庭は、どのくらいあるのでしょうか。子どもと体を使ってたくさん遊んでいるのでしょうか。手軽に使えるネットに頼り切ってはいないでしょうか。いろいろ心配になります。

ホームスタートの活動が、広く浸透し、こういった窮地を救う一つの手段となり、手助けになれるとうれしいです。体験発表は、何人聞いても勉強になります。

★令和4年度第10回スキルアップ講座開催「親子で楽しむ運動遊び～ココロもカラダもぽかぽかに！」のご案内

- 講師 玉木尚子氏 ウエルネスサポート&トレーニング na-no-hana 代表
- と き：3月8日（水）14：00～15：30（1時50分までに受付を済ませてください）
- ところ：ココット ホール
- 準備するもの ・ぬいぐるみ（子どものイメージを作ります…クッション等でも良いです）
・床の上で身体を動かして、楽しく簡単に遊べる運動があります。ヨガマットやバスタオルなどのような家庭にある物（床に敷いて、上で身体を動かして遊ぶ）
・動きやすい服装で参加してください。

○ 出欠について、2月21日（火）までに、連絡担当 OG にメールでご連絡下さい。

（コロナ禍の状況がありますが、会場環境等の対策を万全にし、皆様にもマスク、手指消毒、検温、大声を出さない、人と人との十分な距離を取るなど、ひとり一人の感染防止対策にご協力をいただき、ご出席くださいますようよろしくお願いいたします。 当日、体調の悪い方は出席できません。